



平成26年11月10日

徳島大学大学院口腔科学教育部口腔保健学専攻（博士後期課程）の設置について

このたび、大学設置・学校法人審議会における審議を経て、平成27年4月から徳島大学大学院口腔科学教育部口腔保健学専攻（博士後期課程）の設置が認められました。

（報道概要）

徳島大学では、平成26年5月30日付けで「徳島大学大学院口腔科学教育部口腔保健学専攻（博士後期課程）」の設置計画を文部科学省に提出していましたが、大学設置・学校法人審議会において審議が行われた結果、設置を可とする回答がなされ、平成27年4月から「徳島大学大学院口腔科学教育部口腔保健学専攻（博士後期課程）」を設置することとなりましたので、お知らせいたします。

なお、概要等につきましては、別紙をご覧ください。

お問い合わせ先

部局名 歯学部

責任者 口腔保健学科長 伊賀 弘起

担当者 歯学部事務室長 米崎 正則

電話番号 088-633-7302

メールアドレス isysitsucho@tokushima-u.ac.jp

徳島大学大学院口腔科学教育部口腔保健学専攻（博士後期課程）の設置について

大学院口腔科学教育部長 市川 哲雄

このたび、大学設置・学校法人審議会における審議を経て、平成27年4月から徳島大学大学院口腔科学教育部口腔保健学専攻（博士後期課程）の設置が認められました。

持続可能な健康長寿社会の実現を目指し、全てのライフステージにおいて口腔から全身の健康を支援し、福祉の充実から高齢化の進む地域社会や国際社会における生活の質の向上に寄与できるよう努力したいと考えています。

なお、近日中には募集要項を配布し学生募集を行います。

1. 設置の趣旨

超高齢社会を迎える我が国の社会環境の中で、生活習慣病の予防や介護予防に対する口腔管理・口腔ケアが重要な役割を果たすことが広く認識され、より高度な歯科衛生士の養成が強く求められるようになっていきます。すでに、徳島大学では4年制歯科衛生士養成課程である歯学部口腔保健学科と大学院口腔科学教育部口腔保健学専攻（修士課程）を設置し、健康長寿社会の実現に貢献できる歯科衛生士の養成を実践し高い評価を得ています。

今後は単なる口腔保健学のみならず、栄養学や社会福祉学領域、さらには老年学にも精通した新しい学問分野での高度専門職業人の養成が不可欠であります。

そのため、このような人材を養成する新しい教育機関として「徳島大学大学院口腔科学教育部口腔保健学専攻（博士後期課程）」が学術的にも社会的にも強く求められています。

2. 教育研究の目的

本専攻は、超高齢社会を迎える国民の多様かつ高度な保健・医療・福祉ニーズに応えて良質なサービスを提供できる人材養成に関わる教育及び先端的かつ国際的な研究の推進に資することを目的としています。

3. 人材養成の目標

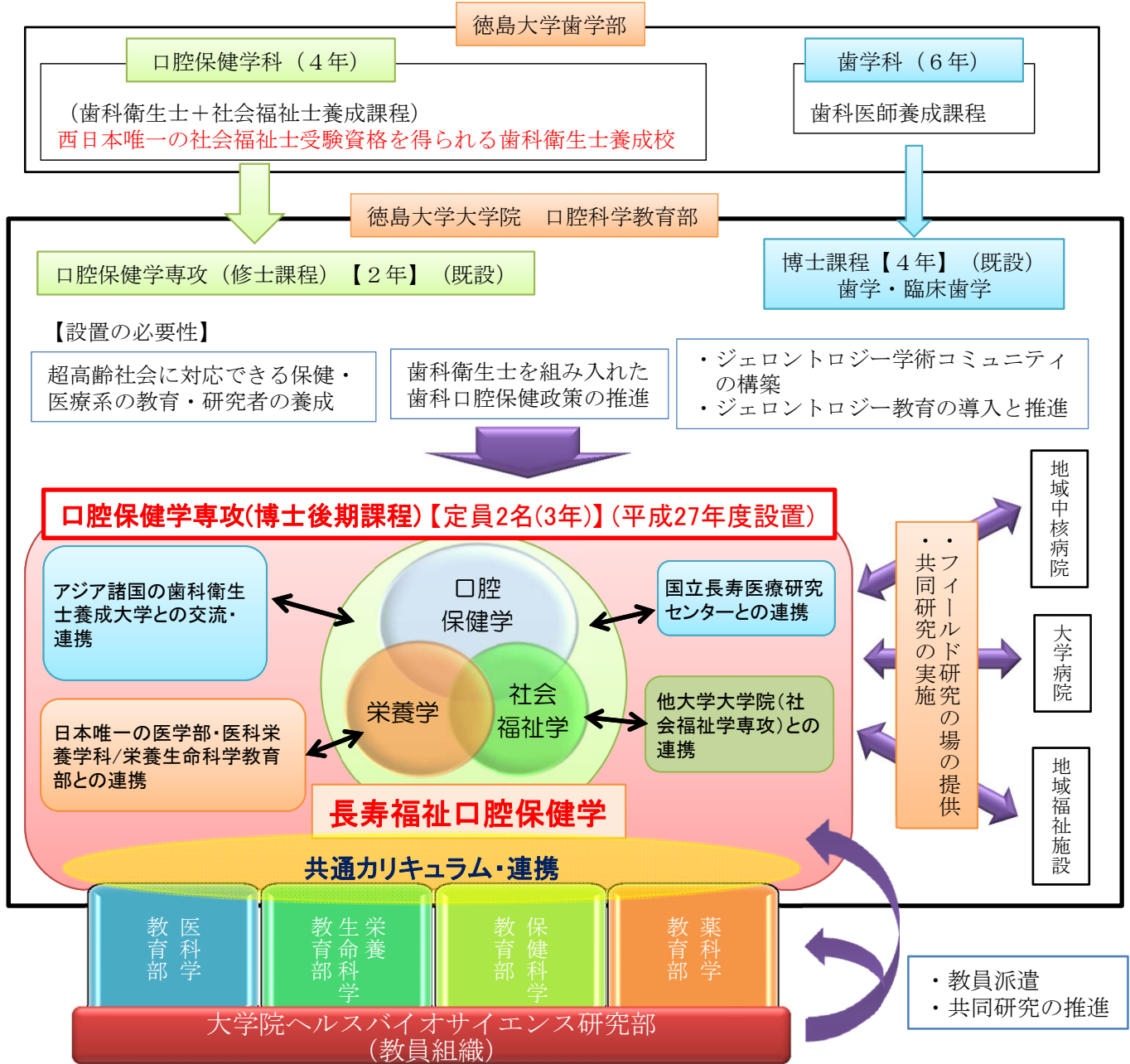
本専攻では、以下の人材養成を目標としています。

- (1) 栄養学、社会福祉学領域を包含した口腔保健学を基盤としながら、予防・ケア・生活科学を融合した学問分野を「長寿福祉口腔保健学」とし、この学際領域の教育・研究を遂行できる教育者及び研究者
- (2) 健康長寿の確立及び福祉の充実により、地域社会や国際社会において指導的役割から歯科口腔保健を推進できる高度専門職業人

4. 入学定員について

口腔保健学専攻（博士後期課程） 2名

徳島大学大学院口腔科学教育部 口腔保健学専攻（博士後期課程）の概要



特色

栄養学・社会福祉学領域を包含した口腔保健学を基盤とし、予防・ケア・生活科学を融合した**長寿福祉口腔保健学の学際領域**を推進する人材養成に関わる日本唯一の教育・研究機関

養成する人材

- ・長寿福祉口腔保健学の学際領域の教育・研究を遂行できる**教育者**及び**研究者**
- ・地域社会や国際社会において健康長寿の確立および福祉の充実に
より、指導的役割から歯科口腔保健を推進できる**高度専門職業人**

社会での活躍の場

- ・大学・短期大学の教員等
- ・都道府県等の行政
- ・大学病院・地域中核病院
（歯科衛生士・医療ソーシャル
ワーカー）
- ・国公立私研究機関
- ・医療・歯科医療・福祉関連企業